

学科	航空ビジネス科 2年制コース・語学研修専攻コース	学年	2・3年
科目	航空概論	授業方法	講義

項目	教育内容	実施月	教育時間	備考
空港の構造と役割・基礎知識	<ul style="list-style-type: none"> a 飛行場の種類 b 空港の概念と役割、機能と施設 c 世界の空港、日本の空港 d スペースを有効活用する4つの駐機方式 e 空港の歴史、空港で働く車のいろいろ f 飛行機を助ける「航空保安施設」 g 航空管制って何？、航空管制の種類 h 滑走路のNo. は何を意味する？ i 使用滑走路の決め方、滑走路の使い方のルール j 世界の航空機メーカー、ジェット旅客機のエンジンメーカー k 飛行機が飛ぶ原理、飛行機の基本構造 	4月～6月	12	
航空業界のしくみ	<ul style="list-style-type: none"> a アライアンス b プレミアムクラス c ファーストクラス、クラスJ d プレミアムメンバー e マイレージサービス f ラウンジサービス g 空港施設使用料 h 航空券 i 乗り継ぎのルール 	6～9月	18	

学科	航空ビジネス科 2年制コース・語学研修専攻コース	学年	2・3年
科目	航空概論	授業方法	講義

項目	教育内容	実施月	教育時間	備考
の飛行機とサービスの過ごすため	<ul style="list-style-type: none"> a 高度一万mの機内を快適にする工夫 b 座席の仕組み c 機内食のひみつ1、2、3 d 機内のエンターテインメント e 機内販売 f ギャレーのしくみ、化粧室(ラバトリー)のしくみ g ブリーフィングって何するの？ 	10～11月	10	
る飛行機たちの運航に携わる	<ul style="list-style-type: none"> a 運航乗務員(コックピットクルー)の役割 b 運航管理者(デスクパッチャー)の役割 c 客室乗務員(キャビンクルー)の役割 d 航空整備士(メンテナンスエンジニア)の役割 e 航空管制官の役割 g その他の人々の役割 	11月～1月	20	

2023 授業計画書 (シラバス)

科目区分

専門科目

・ 一般科目

1/2ページ

(専) 日本航空大学校					
学科 コース名	航空ビジネス科 2年制コース・語学研修専攻コース	担当	荒木泰広 (常勤)	開講時期	2年次 通年
科目名	資格英語I	授業 方法	講義 (演習) 実習	教育時間	300
教科書	TOEICテスト公式問題集 8				
参考書	オンラインリスニング				

教 育 の 内 容				
授業概要	資格 (実用英語技能検定・TOEIC等) の取得を目指し、本番形式の教材を使用しながら総合的な語学力を育成する。			
実務経験	メーカーでの貿易実務 (海外取引先との手紙、英文メールや電話でのコレポン業務や英文貿易書類の作成等) の経験を活かし、身近なシーンからビジネスまで幅広い場面でのコミュニケーション英語能力を測るTOEICテストや実用英語技能検定の対策授業を行う。			
授業の進め方	前期はリスニングを中心に、後期は長文問題を取り扱う			
到達目標	1 TOEIC公開テストにて600点以上の取得を目指す。 2 本番形式の問題を通して特にリスニング力を徹底的に強化する。前期は特にリスニング力を強化、後期はリーディングに加えて文法理解力を鍛える。			
学業成績の 評価方法	期末得点	実技点	評点	評価点
	80%	-	20%	100%

授 業 計 画				(1単位時間=50分)
No.	教 育 項 目	時 間	備 考	
1	Part1 写真描写問題	20		
2	Part2 応答問題	40		
3	Part3 会話問題	40		
4	Part4 説明文問題	40		
5	Part5 短文穴埋め問題	50		
6	Part6 長文穴埋め問題	40		
7	Part7 読解問題	50		
8	オンラインリスニング	20		

学科	航空ビジネス科 2年制コース・語学研修専攻コース	学年	1年
科目	資格英語	授業方法	演習

項目	教育内容	実施月	教育時間	備考
写真描写問題	a 人物(「どこで」「誰が」「何をしているのか」を理解) b 人物その2(2人の共通点、相違点、位置関係を理解) c 人物その3(動作、複素、持ち物を理解) d 風景 e 乗り物	4月～5月	20	
応答問題	a HW疑問文 b 質問文でない疑問文	6月	40	
会話問題	a 場所を問う問題 b 職業を問う問題 c 話題を問う問題	7月	40	
読明文問題	a 先読みの技術 (問題文と回答選択肢を素早く読んで解くことができる)	9月	40	
短文穴埋め問題	a 品詞 b 動詞の形	10月～11月	50	
長文穴埋め問題	a 品詞 b 動詞の形	12月	40	
読解問題	a 手紙・メール・メモ b 申込書・メニュー	1月～3月	50	
リスニング	a 客室乗務員インタビュー	通年	20	

2023 授業計画書 (シラバス)

科目区分

専門科目

・ 一般科目

1/2ページ

(専) 日本航空大学校					
学科 コース名	航空ビジネス科 2年制コース・語学研修専攻コース	担当	荒木泰広 (常勤)	開講時期	2年次 通年
科目名	資格英語I	授業 方法	講義 (演習) 実習	教育時間	300
教科書	TOEICテスト公式問題集 8				
参考書	オンラインリスニング				

教 育 の 内 容				
授業概要	資格 (実用英語技能検定・TOEIC等) の取得を目指し、本番形式の教材を使用しながら総合的な語学力を育成する。			
実務経験	メーカーでの貿易実務 (海外取引先との手紙、英文メールや電話でのコレポン業務や英文貿易書類の作成等) の経験を活かし、身近なシーンからビジネスまで幅広い場面でのコミュニケーション英語能力を測るTOEICテストや実用英語技能検定の対策授業を行う。			
授業の進め方	前期はリスニングを中心に、後期は長文問題を取り扱う			
到達目標	1 TOEIC公開テストにて600点以上の取得を目指す。 2 本番形式の問題を通して特にリスニング力を徹底的に強化する。前期は特にリスニング力を強化、後期はリーディングに加えて文法理解力を鍛える。			
学業成績の 評価方法	期末得点	実技点	評点	評価点
	80%	-	20%	100%

授 業 計 画			
(1単位時間=50分)			
No.	教 育 項 目	時 間	備 考
1	Part1 写真描写問題	20	
2	Part2 応答問題	40	
3	Part3 会話問題	40	
4	Part4 説明文問題	40	
5	Part5 短文穴埋め問題	50	
6	Part6 長文穴埋め問題	40	
7	Part7 読解問題	50	
8	オンラインリスニング	20	

学科	航空ビジネス科 2年制コース・語学研修専攻コース	学年	1年
科目	資格英語	授業方法	演習

項目	教育内容	実施月	教育時間	備考
写真描写問題	a 人物（「どこで」「誰が」「何をしているのか」を理解） b 人物その2（2人の共通点、相違点、位置関係を理解） c 人物その3（動作、複素、持ち物を理解） d 風景 e 乗り物	4月～5月	20	
応答問題	a HW疑問文 b 質問文でない疑問文	6月	40	
会話問題	a 場所を問う問題 b 職業を問う問題 c 話題を問う問題	7月	40	
読明文問題	a 先読みの技術 (問題文と回答選択肢を素早く読んで解くことができる)	9月	40	
短文穴埋め問題	a 品詞 b 動詞の形	10月～11月	50	
長文穴埋め問題	a 品詞 b 動詞の形	12月	40	
読解問題	a 手紙・メール・メモ b 申込書・メニュー	1月～3月	50	
リスニング	a 客室乗務員インタビュー	通年	20	

2022 授業計画書 (シラバス)

科目区分

専門科目 ・ 一般科目

1/2ページ

(専) 日本航空大学校					
学科 コース名	航空ビジネス科 2年制コース・語学研修専攻コース	担当	小川 琳 (非常勤)	開講時期	2・3年次 通年
科目名	中国語Ⅱ	授業 方法	講義・演習・実習	教育時間	60
教科書	DVDではじめる！ゼロからカンタン中国語 (旺文社)				
参考書	絶対合格！中国語検定4級・準4級頻出問題集 (高橋書店)				

教 育 の 内 容				
授業概要	教科書を中心とした学習及び中国語検定4級合格を目指し、応用として中国語で作文、発表、議論する練習を通して、中国語の理解力、聴解力、会話力を鍛える			
実務経験	—			
授業の進め方	発音、語彙、文型を学習し、航空現場で使用する中国語の習得を目指す			
到達目標	中国語検定4級の能力を身に付け、職場での同僚・お客様との会話がスムーズにできるレベル			
学業成績の 評価方法	期末得点	実技点	評点	評価点
	80%	—	20%	100%
授 業 計 画 (1単位時間=50分)				
No.	教 育 項 目	時 間	備 考	
1	自己紹介・日常会話	20		
2	中国語検定4級試験対策	20		
3	職場で使用する中国語	20		

学科	航空ビジネス科 2年制コース・語学研修専攻コース	学年	2・3年
科目	中国語Ⅱ	授業方法	講義

項目	教育内容	実施月	教育時間	備考
自己紹介・日常会話	<ul style="list-style-type: none"> a. 特技・長所・短所 b. 出身地の特色 c. 目標・将来の夢 d. お買い物編(数字・金銭価値) e. 旅行編(タクシー乗車・ホテル宿泊) 	4月～2月	20	
中国語検定4級対策	<ul style="list-style-type: none"> a. 標準語の発音 b. 聴力 c. 漢字表記(日中の相違) d. 文法構造 e. 文章構造 	4月～2月	20	
職場で使用する中国語	<ul style="list-style-type: none"> a. 空港内アナウンス b. 搭乗手続き c. 荷物預かり d. セキュリティ検査 e. お客様からの苦情対策表現 	4月～2月	20	

2023 授業計画書 (シラバス)

科目区分

専門科目

・ 一般科目

1/2ページ

(専) 日本航空大学校					
学科 コース名	航空ビジネス科 2年制コース・ 語学研修専攻コース	担当	ウヤンガ・田辺 (常勤)	開講時期	2・3年次 通年
科目名	表現力 II	授業 方法	講義・演習・ 実習	教育時間	30
教科書	—				
参考書	—				

教 育 の 内 容				
授業概要	ダンスを通して表現力を身につける。体を動かすだけでなく ①振り付けを覚える ②曲の意味を体で表現する ③お客様に笑顔を届ける			
実務経験	—			
授業の進め方	ウォーミングアップし、簡単なストレッチをした後、曲に合わせてダンスをします。			
到達目標	<ol style="list-style-type: none"> 1. 人前に立って何かをする時は何事でも堂々と出来る自信がつく。 2. 振り付けを覚え、体や表情で表現を出来る。 3. どんな不安があってもお客様に笑顔を届けるようになる。 			
学業成績の 評価方法	期末得点	実技点	評点	評価点
	50%	30%	20%	100%
授 業 計 画 (1単位時間=45分)				
No.	教 育 項 目	時 間	備 考	
1	基本実習 I	4		
2	基本実習 II	6		
3	基本実習 III	8		
4	表現の仕方	12		

学科	航空ビジネス科 2年制コース・語学研修専攻コース	学年	2・3年
科目	表現力(Ⅱ)	授業方法	実習

項目	教 育 内 容	実施月	教育時間	備考
基本実習Ⅰ	a.ウォーミングアップ (Ⅱ) b.ステップ(中級)	4月～5月	4	
基本実習Ⅱ	a.ウォーミングアップ (Ⅱ) b.ダンス振り付け	5月～7月	6	
基本実習Ⅲ	a.ウォーミングアップ (Ⅱ) b.ダンス振り付け	7月～10月	8	
表現の仕方	a.ウォーミングアップ (Ⅱ) b.ダンス振り付け c.表現の仕方 f.ダンス発表	10月～2月	12	

2023 授業計画書 (シラバス)

科目区分

専門科目 ・ 一般科目

1/2ページ

(専) 日本航空大学校					
学科 コース名	航空ビジネス科 2年制コース・語学研修専攻コース	担当	山下志帆 (常勤)	開講時期	2・3年次 通年
科目名	旅行知識	授業 方法	講義・演習・実習	教育時間	60
教科書	国内観光資源 国内観光地理サブノート				
参考書	—				

教 育 の 内 容				
授業概要	日本には沢山の資源がある。各都道府県の名所や特産品などを詳しく知ることで、就職後にも役立てれるような知識を習得する。			
実務経験	—			
授業の進め方	テキストを用いて講義形式で授業を行う。			
到達目標	日本の地理を知り、就職後も活用できるように知識習得を目指す。			
学業成績の 評価方法	期末得点	実技点	評点	評価点
	80%	0%	20%	100%
授 業 計 画				
(1単位時間=50分)				
No.	教 育 項 目	時 間	備 考	
1	国内観光地理	60		

学科	航空ビジネス科 2年制コース・語学研修専攻コース	学年	2・3年
科目	旅行知識	授業方法	講義

項目	教 育 内 容	実施月	教育時間	備考
国内観光地理	a 都道府県・県庁所在地・祭り・日本の遺産	4月～3月	60	
	b 北海道			
	c 東北地方			
	d 関東地方			
	e 中部地方			
	f 関西地方			
	g 中国地方			
	h 四国地方			
	i 九州地方			

2023 授業計画書 (シラバス)

科目区分

(専門科目) ・ 一般科目

1/2ページ

(専) 日本航空大学校					
学科 コース名	航空ビジネス科	担当	片岡和代 (常勤)	開講時期	2年次 通年
科目名	サービス実習	授業 方法	講義・演習・実習	教育時間	90
教科書	学園作成ファイル サービス実習接客検定公式テキスト サービス接客検定実問題集				
参考書	—				

教 育 の 内 容				
授業概要	社会人として、サービススタッフとして必要なマナーを習得する。			
実務経験	ANA客室乗務員の経験を活かして授業をしている。			
授業の進め方	テキストに沿ってサービス接客技能とサービスマインドを学ぶ。			
到達目標	1 サービススタッフがお客様と接するときの言葉や態度・振る舞い全般を習得する。 2 お客様を喜ばせ満足させようとする意識や気持ちを学ぶ。 3 サービス接客検定2級、準1級を目指す。			
学業成績の 評価方法	期末得点	実技点	評点	評価点
	80%	%	20%	100%
授 業 計 画				
(1単位時間=50分)				
No.	教 育 項 目	時 間	備 考	
1	挨拶・身だしなみ	15		
2	受付、訪問時のマナー	15		
3	お茶、お茶菓子の出し方	15		
4	電話対応	15		
5	クレーム対応	15		
6	接客ロールプレイ	15		

学科	航空ビジネス科	学年	2年
科目	サービス実習	授業方法	講義

項目	教育内容	実施月	教育時間	備考
1	a 挨拶のマナー b 身だしなみのマナー c 正しい姿勢(立ち姿、かけ姿) d e f g	4月～6月	15	
2	a 訪問のマナー b 受付と案内 c 案内のマナー(廊下での案内、エレベーターでの案内) d お客様のお見送り	5月～7月	15	
3	a 美味しいお茶の入れ方 準備から入れ方まで b 茶菓の出し方 c ポイント整理	6月～7月	15	
4	a 電話のマナー b 電話のかけ方と受け方 c こんな時の電話応対	7月～9月	15	
5	a 不快な感情を抱いたお客様の心理 b クレーム対応を学ぶ c 事例研究 d 接客ロールプレイ e f	9月～11月	15	
6	a サービススタッフの資質を学ぶ b テキストを使用し事例研究 c 現場の事例に学ぶ d 接客ロールプレイ e テキスト、問題集を使用し、問題を解く。	11月～1月	15	

2023 授業計画書 (シラバス)

科目区分

(専門科目) ・ 一般科目

1/2ページ

(専) 日本航空大学校					
学科 コース名	航空ビジネス科	担当	片岡和代 (常勤)	開講時期	3年次 通年
科目名	サービス実習	授業 方法	講義・演習・実習	教育時間	90
教科書	学園作成ファイル サービス実習接客検定公式テキスト サービス接客検定実問題集				
参考書	—				

教 育 の 内 容				
授業概要	社会人として、サービススタッフとして必要なマナーを習得する。			
実務経験	ANA客室乗務員の経験を活かして授業をしている。			
授業の進め方	テキストに沿ってサービス接客技能とサービスマインドを学ぶ。			
到達目標	1 サービススタッフがお客様と接するときの言葉や態度・振る舞い全般を習得する。 2 お客様を喜ばせ満足させようとする意識や気持ちを学ぶ。 3 サービス接客検定2級、準1級取得を目指す。			
学業成績の 評価方法	期末得点	実技点	評点	評価点
	80%	%	20%	100%
授 業 計 画				
(1単位時間=50分)				
No.	教 育 項 目	時 間	備 考	
1	挨拶・身だしなみ	15		
2	受付、訪問時のマナー	15		
3	お茶、お茶菓子の出し方	15		
4	電話対応	15		
5	クレーム対応	15		
6	接客ロールプレイ	15		

学科	航空ビジネス科	学年	3年
科目	サービス実習	授業方法	講義

項目	教育内容	実施月	教育時間	備考
1	a 挨拶のマナー b 身だしなみのマナー c 正しい姿勢(立ち姿、かけ姿) d e f g	4月～6月	15	
2	a 訪問のマナー b 受付と案内 c 案内のマナー(廊下での案内、エレベーターでの案内) d お客様のお見送り	5月～7月	15	
3	a 美味しいお茶の入れ方 準備から入れ方まで b 茶菓の出し方 c ポイント整理	6月～7月	15	
4	a 電話のマナー b 電話のかけ方と受け方 c こんな時の電話対応	7月～9月	15	
5	a 不快な感情を抱いたお客様の心理 b クレーム対応を学ぶ c 事例研究 d 接客ロールプレイ e f	9月～11月	15	
6	a サービススタッフの資質を学ぶ b テキストを使用し事例研究 c 現場の事例に学ぶ d 接客ロールプレイ e テキスト、問題集を使用し、問題を解く。	11月～1月	15	

2023 授業計画書 (シラバス)

科目区分

専門科目 ・ 一般科目

1/2ページ

(専) 日本航空大学校					
学科 コース名	航空ビジネス科	担当	国守 剛 (常勤)	開講時期	2年次 通年
科目名	CP	授業 方法	講義・演習・実習	教育時間	90
教科書	例題30+演習問題70でしっかり学ぶExcel標準テキストWindows11/Office2021対応版 例題30+演習問題70でしっかり学ぶWord標準テキストWindows11/Office2021対応版				
参考書	-				

教 育 の 内 容				
授業概要	コンピューター基礎知識からWORD,EXCEL等の実務系アプリケーションまでを演習を通じて情報リテラシーを学ぶ。到達目標は社会人1年目に必要とされるICT活用スキル。			
実務経験	ネットワーク・エンジニア、パソコン検定インストラクター、高校情報系教諭			
授業の進め方	WEBテストを使用し、達成度を都度確認しながら、オンライン教材、テキスト併用で授業を進める。			
到達目標	入社時に要求されるICT活用スキルを有する人材 <ul style="list-style-type: none"> ■ 基本的なICT活用による職務の遂行と問題解決が、人を頼らずにできる ■ 基本的なICT知識・スキルを有する 			
学業成績の 評価方法	期末得点	実技点	評点	評価点
	40%	40%	20%	100%

授 業 計 画			
(1単位時間=50分)			
No.	教 育 項 目	時 間	備 考
1	ガイダンス/環境設定	2	
2	学習前試験	2	
3	コンピューター一般知識	6	
4	情報通信ネットワーク	6	
5	情報モラルと情報セキュリティ	6	
6	ICTを活用した問題解決	6	
7	WORD	12	
8	EXCEL/データベース	50	

学科	航空ビジネス科	学年	2年
科目	CP	授業方法	演習

項目	教育内容	実施月	教育時間	備考
ガイダンス 学習前試験	<p>【ガイダンス】</p> <p>シラバス・DX説明</p> <p>環境準備・設定</p> <p>【学習前試験】</p> <p>コンピューター知識</p> <p>情報通信ネットワーク</p> <p>情報モラルと情報セキュリティ</p> <p>ICTを活用した問題解決</p>	4月	4	
コンピューター知識	<p>デジタルデータの処理の概念を説明できる</p> <p>情報のデジタル表現とはどのようなものか説明できる</p> <p>2進数、10進数の違いを説明できる</p> <p>ハードウェア相互の接続とデジタルデータの処理方法を説明できる</p> <p>情報の記録形態と情報の大きさを表す単位を説明できる</p> <p>ファイルの拡張子の意味や種類を説明できる</p> <p>入力装置の種類と特徴を説明できる</p> <p>バーコードリーダーやOCRについて説明できる</p> <p>ポインティングデバイスについて説明できる</p> <p>スキャナーの解像度について説明できる</p> <p>出力装置の種類と特徴を説明できる</p> <p>プリンターの種類と特徴を理解した上で導入できる</p> <p>プリンター用品にはどのようなものがあるか説明できる</p> <p>ディスプレイの表示色を説明できる</p> <p>ディスプレイの画面サイズと解像度の関係を説明できる</p> <p>記憶装置の種類と特徴を説明できる</p> <p>CDの読み込み速度の単位を説明できる</p> <p>CD、DVDの種類と特徴を説明できる</p> <p>メモリーカードについて説明できる</p> <p>ハードディスクの種類と特徴を説明できる</p> <p>記憶媒体の違いによるアクセス速度の違いを説明できる</p> <p>利用者サービスの種類を理解した上でサービスを利用できる</p> <p>サポートセンターの役割を理解した上で利用できる</p> <p>取扱説明書の記載内容を理解した上で利用できる</p> <p>保証期間の意味を説明できる</p> <p>デジタル化の利点や問題点を説明できる</p> <p>文字や画像をデジタル表現する方法を説明できる</p>	5月	6	

学科	航空ビジネス科	学年	2年
科目	CP	授業方法	演習

項目	教育内容	実施月	教育時間	備考
	デジタル化の利点、問題点を説明できる コンピューターを利用したデータの管理や分析ができる ファイルを階層構造を理解した上で操作できる データベースの概念を説明できる 簡単なデータ分析の仕方や作業の手順をフローチャート化できる 【到達度試験】 コンピューター知識			
情報通信ネットワーク	情報通信システムの基本的な仕組みを説明できる 情報通信システムを利用する際の課金の種類について説明できる 情報通信システムの基本的な仕組みと具体例について説明できる インターネットへの接続と利用形態を説明できる LANの接続形態を説明できる ホームページが公開される仕組みを説明できる HTMLとはどのようなものか説明できる URLの構成と意味について説明できる ソーシャルネットワークサービスの種類と特徴を説明できる ログオン/ログオフの意味について説明できる ログオン、ログオフの意味を説明できる ログオン時に必要な入力情報を説明できる ネットワーク資源の基本的な活用ができる サーバー、クライアントとはどのようなものか説明できる ネットワーク資源の共有ができる 共有フォルダー、共有ディスクの利用ができる ホームページの仕組みを理解した上で活用できる ホームページ内のリンクをたどり情報を検索できる 情報の検索方法を理解した上で、情報を検索できる ブックマークにホームページを登録できる 電子メールの機能を理解した上で活用できる 電子メールの宛先を目的により使い分けができる POP、SMTPとはどのようなものか説明できる 電子メールの使用上の注意点を説明できる 【到達度試験】 情報通信ネットワーク	5月	6	
	情報モラルの重要性を理解した上で注意事項を遵守できる 情報倫理とはどのようなものか説明できる スパムメールとはどのようなものか説明できる			

学科	航空ビジネス科	学年	2年
科目	CP	授業方法	演習

項目	教育内容	実施月	教育時間	備考
情報モラルと情報セキュリティ	<p>ホームページや電子掲示板などに情報登録する際の注意事項を遵守できる</p> <p>ホームページ閲覧時の注意事項を遵守できる</p> <p>個人情報保護の重要性を理解した上で注意事項を遵守できる</p> <p>個人情報保護法の意味を説明できる</p> <p>個人情報となる情報を見極めることができる</p> <p>情報セキュリティの重要性を理解した上で注意事項を遵守できる</p> <p>インターネット上の詐欺行為とはどのようなものか説明できる</p> <p>インターネット利用時の注意事項を遵守できる</p> <p>トラブル時の対応やトラブル回避のための行動をとることができる</p> <p>情報セキュリティの向上策について説明できる</p> <p>コンピューターウイルスに対する基本的な対処ができる</p> <p>ウイルス対策ソフトの機能を説明できる</p> <p>コンピューターウイルスに感染した場合の基本的な対応ができる</p> <p>コンピューターウイルスの予防方法を説明できる</p> <p>知的財産権や肖像権の重要性を理解した上で注意事項を遵守できる</p> <p>知的財産権の種類を具体的に説明できる</p> <p>肖像権の侵害を具体的に説明できる</p> <p>商標権の侵害を具体的に説明できる</p> <p>著作権の侵害を具体的に説明できる</p> <p>著作権を侵害しないための注意事項を遵守できる</p> <p>ソフトウェアを適切に利用できる</p> <p>【到達度試験】 情報モラルと情報セキュリティ</p>	6月	4	
ICTを活用した	<p>【意思決定】</p> <p>収集または与えられた情報をもとに、物の選択や行為の決定を行うためのアルゴリズムを組み立て、意思決定に役立てることができる</p> <p>文脈の中から意思決定に必要な複数の情報を抽出することができる</p> <p>複数の情報を活用して、意思決定のための手順を組み立てることができる</p> <p>手順に従って、物の選択や行為の決定などの意思決定ができる</p> <p>結果の妥当性を文脈に照らして再考し、評価することができる</p> <p>【システム分析と設計】</p> <p>相互に関連し合う要素から構成される体系、方式、組織などを演繹的・帰納的に解析・設計することができる</p> <p>文脈で得られた情報の性格付けを行い、データベース化することができる</p> <p>データベースをもとに、解析・設計に必要な情報を抽出することができる</p>	6月	6	

学科	航空ビジネス科	学年	2年
科目	CP	授業方法	演習

項目	教育内容	実施月	教育時間	備考
問題解決	<p>抽出した情報をもとに解析・設計を行い、結果を得ることができる</p> <p>得られた結果の汎用性を確認することができる</p> <p>【不測の事態への対応】</p> <p>トラブル、割り込み、予定からの逸脱、第三者の誤りの修復などに対応することができる</p> <p>得られた複数の情報を関係付けすることができる</p> <p>整理した情報を推論や仮説をもとに批判的に評価することができる</p> <p>社会的・技術的に受け入れられる解決方法を複数、選ぶことができる</p> <p>適切な方法、表現で第三者に問題解決の方法を伝えることができる</p> <p>【到達度試験】 ICTを活用した問題解決</p>			
ワープロ (WORD)	<p>文書の編集ができる</p> <p>挿入モードと上書きモードの機能の利用ができる</p> <p>箇条書きの設定ができる</p> <p>段落番号の設定ができる</p> <p>インデントの種類と機能の説明ができる</p> <p>インデントの設定ができる(字下げ、ぶら下げ)</p> <p>均等割り付けの設定ができる</p> <p>文字飾り(取り消し線、二重取り消し線、上付き、下付き)の設定ができる</p> <p>行間の設定ができる</p> <p>段落罫線の設定ができる</p> <p>改ページ(ページ区切り)の設定ができる</p> <p>ページ罫線の設定ができる</p> <p>ルビをふることができる</p> <p>表の作成と編集ができる</p> <p>表内の文字の配置を変更することができる</p> <p>表内のフォントの書式設定ができる(書体、太字、斜体、下線、色)</p> <p>列の幅と行の高さを揃えることができる</p> <p>セルを結合・分割できる</p> <p>簡単な表の罫線を設定できる</p> <p>図の挿入や図形の作成ができる</p> <p>オブジェクトの種類と特徴の説明ができる</p> <p>図形にテキストを追加できる</p> <p>図のグループ化ができる</p> <p>テキストボックスを作成できる</p>	7月	12	

学科	航空ビジネス科	学年	2年
科目	CP	授業方法	演習

項目	教育内容	実施月	教育時間	備考
	<p>テキストボックスを編集できる</p> <p>ワードアートを作成できる</p> <p>ページや印刷の設定ができる</p> <p>ヘッダー・フッターの機能の説明ができる</p> <p>ページ番号の挿入の操作ができる</p> <p>ヘッダーやフッターの設定ができる</p> <p>ページ余白を設定できる</p> <p>ページの文字数・行数・文字方向の設定ができる</p>			
表計算・データベース（EXCEL）	<p>表計算ソフトの操作ができる</p> <p>データの並べ替えができる</p> <p>並べ替えのキーの優先順位が設定できる</p> <p>ワークシート間で3D集計(串刺し集計)できる</p> <p>オートコンプリート機能とオートコレクト機能の解除と設定ができる</p> <p>入力規則が設定できる(数値・文字列・日付や時刻)</p> <p>形式を選択して貼り付けができる</p> <p>書式がコピーできる</p> <p>ウィンドウ枠固定を設定できる</p> <p>行や列の表示/非表示の設定ができる</p> <p>オートフィル機能を利用できる</p> <p>ワークシート名の変更とシート見出しの色の設定ができる</p> <p>ワークシートを移動またはコピーできる</p> <p>ワークシートを挿入または削除できる</p> <p>複数シートの選択ができる</p> <p>作業グループの設定ができる</p> <p>グラフの使用・編集ができる</p> <p>グラフの種類を変更できる</p> <p>グラフの書式設定ができる(プロットエリア、グラフエリア)</p> <p>計算式や関数が利用できる</p> <p>最大値を求める関数を使用した計算式の作成ができる</p> <p>最小値を求める関数を使用した計算式の作成ができる</p> <p>平均値を求める関数を使用した計算式の作成ができる</p> <p>データの個数を求める関数を使用した計算式の作成ができる</p> <p>絶対参照を使用した計算式の作成ができる</p> <p>ページ設定および印刷の設定ができる</p>	9月～	50	

学科	航空ビジネス科	学年	2年
科目	CP	授業方法	演習

項目	教 育 内 容	実施月	教育時間	備考
	ヘッダーやフッターのページ番号やファイル名の設定ができる ヘッダーやフッターの任意文字列の設定ができる ページ余白を設定できる 改ページプレビューを利用して設定ができる			

2023 授業計画書 (シラバス)

科目区分

(専門科目) ・ 一般科目

1 / 2 ページ

(専) 日本航空大学校					
学科 コース名	航空ビジネス科 2年制コース・語学研修専攻コース	担当	小川 慶太 (常勤)	開講時期	2・3年次 通年
科目名	エアライン英語Ⅱ	授業 方法	講義・演習・実習	教育時間	120
教科書	パワーポイント				
参考書	TOEIC TEST 必ず出る単 スピードマスター				

教 育 の 内 容

授業概要	This class aims to improve your English communication skills to help students achieve their goals of securing a job in the airline industry. In addition, there will be training of communicating with passengers and coworkers using the English language as a tool.			
実務経験	ビジネス会議等の通訳の経験を活かし、実践的な英語の授業を教える。			
授業の進め方	前期は空港・航空業界の知識を中心に、後期は実践的なシチュエーションを中心に扱う。			
到達目標	自分の意見を英語で表現し、外国人とのコミュニケーションがとれるように、スピーキング・リスニング・ライティング・リーディングの各能力を総体的に強化すること。身の回りのニュース、社会問題、日本や海外文化、などを題材として、和文英訳、発表ディスカッション、などのアクティビティを通じて英語の基礎力の底上げを図る。			
学業成績の 評価方法	期末得点	実技点	評点	評価点
	80%	-	20%	100%

授 業 計 画

(1単位時間=50分)

No.	教 育 項 目	時 間	備 考
1	スピーキング実践演習	20	
2	リスニング実践演習	20	
3	ライティング実践演習	20	
4	リーディング実践演習	20	
5	グループディスカッション実践演習	20	
6	文法学演習	20	

学科	航空ビジネス科 2年制コース・語学研修専攻コース	学年	2・3年
科目	エアライン英語Ⅱ	授業方法	講義

項目	教育内容	実施月	教育時間	備考
スピーキング 実践演習	1. 会話の要素 2. 英語口頭表現の特徴 3. ペアグループでの課題英会話発表	4月～10月	20	
リスニング 実践演習	1. ディクテーション演習 2. 情報収集を目的としたリスニング	4月～10月	20	
ライティング 実践演習	1. 英文の基礎構造概論 2. 説明文の書き方実践演習 3. オピニオンエッセイの書き方実践演習	4月～10月	20	
リーディング 実践演習	1. 長文情報収集演習 2. 内容要約演習	4月～10月	20	
ディスカッション 実践演習	1. ディスカッション概論 2. 討論型ディスカッション実践演習	11月～2月	20	
文法学演習	1. 品詞 2. 問題演習	11月～2月	20	

2023 授業計画書 (シラバス)

科目区分

専門科目

・ 一般科目

1/2ページ

(専) 日本航空大学校					
学科 コース名	航空ビジネス科 2年制コース・語学研修専攻コース	担当	宮田雅美	開講時期	2・3年次通年
科目名	ビジネスマナーⅡ	授業 方法	講義 ・演習・実習	教育時間	90
教科書	就職試験の意義を知る ビジネスマナーの基本と実践				
参考書	月間エアステージ				

教 育 の 内 容				
授業概要	航空業界で役立つマナーと就職活動の際に必要なマナーを学ぶ			
実務経験	日本航空株式会社の国際線客室乗務員と、CAスクール経営の経験を活かす			
授業の進め方	講義・実務を中心			
到達目標	就職活動・航空業界で役立つマナーⅡ			
学業成績の 評価方法	期末得点	実技点	評点	評価点
	80%	0%	20%	100%
授 業 計 画 (1単位時間=50分)				
No.	教 育 項 目	時 間	備 考	
1	職場のルールとマナー	10		
2	美しい姿勢と身だしなみ	10		
3	敬語Ⅱ	10		
4	ビジネス電話のマナー	10		
5	就職指導Ⅱ	20		
6	就職面接指導Ⅱ	30		

学科	航空ビジネス科 2年制コース・語学研修専攻コース	学年	2・3年
科目	ビジネスマナーⅡ	授業方法	講義

項目	教育内容	実施月	教育時間	備考
職場のルールとマナーⅠ	a.職場での執務態度 b.職場でのマナーポイント	4月	10	
美しい姿勢と身だしなみ	a.身だしなみのマナー b.第一印象について	5月	10	
敬語Ⅱ	a.言葉は心の遣い b.敬語の種類	6月	10	
ビジネス電話	a.3大特徴 b.電話のマナー c.ビジネス電話の原則	7月～9月	10	
就職活動指導Ⅱ	a.エントリーシートの書き方	10月～11月	20	
就職面接指導Ⅱ	a.エアライン別面接指導	12月～2月	30	

2023授業計画書 (シラバス)

科目区分

専門科目 ・ 一般科目

1/2ページ

(専) 日本航空大学校					
学科 コース名	航空ビジネス科 2年制コース・語学研修専攻コース	担当	中村 博昭 山下 志帆 (常勤)	開講時期	2・3年次 通年
科目名	一般教養Ⅱ	授業 方法	講義・演習・実習	教育時間	60
教科書	SPI&テストセンター超実践問題集				
参考書	月間〔エアステージ〕 イカロス出版株式会社				

教 育 の 内 容				
授業概要	就職試験で問われるSPIの言語分野、非言語分野や一般教養、一般常識問題の基礎知識を身に付ける			
実務経験	—			
授業の進め方	実践問題を解きながら知識を深めていく			
到達目標	1 SPI言語分野、非言語分野の問題を解くことができる 2 CAやGS受験の際出題される一般教養、一般常識問題を解くことができる			
学業成績の 評価方法	期末得点	実技点	評点	評価点
	80%	-	20%	100%
授 業 計 画				
(1単位時間=50分)				
No.	教 育 項 目	時 間	備 考	
1	SPI言語分野	20		
2	SPI非言語分野	30		
3	一般常識	10		

学科	航空ビジネス科 2年制コース・語学研修専攻コース	学年	2・3年
科目	一般教養Ⅱ	授業方法	講義

項目	教育内容	実施月	教育時間	備考
SPI言語分野	a 同意語・反意語・類義語 b 二語の関係 c ことわざ・慣用句・四字熟語 d 語句の意味 e 空所補充 f 文章整序 g 長文読解	通年	20	
SPI非言語分野	a 順列・組み合わせ b 確率 c 割合と比 d 損益算 e 料金割引 f 仕事算 g 代表精算 h 速度算 i 表の解釈 j 特殊算 k 情報の読み取り	通年	30	
一般常識	a 時事問題 b 敬語 c 漢字	通年	10	

2023 授業計画書 (シラバス)

科目区分

専門科目 ・ 一般科目

1/2ページ

(専) 日本航空大学校					
学科 コース名	航空ビジネス科 2年制コース・語学研修専攻コース	担当	Clive (非常勤)	開講時期	2・3年次 通年
科目名	英会話Ⅱ	授業 方法	講義・演習・実習	教育時間	60
教科書	Speakout 2nd Edition Intermediate Students' Book BBC Pearson				
参考書	-				

教 育 の 内 容				
授業概要	To enhance the speaking ability so that they may converse freely and efficiently with foreigners or colleagues in English.			
実務経験	Translation of books and medical thesis as well as interpretation in various situations.			
授業の進め方	Pair conversation as well as discussion and occasional public speaking			
到達目標	The object of this course is to train students to successfully communicate with foreigners in various situations. One of the purposes is for students to be able to pick up information and to provide explanation as well as solutions to problems in real situations which may occur at airports or on board airplanes.			
学業成績の 評価方法	期末得点	実技点	評点	評価点
	50%	-	50%	100%
授 業 計 画 (1単位時間=50分)				
No.	教 育 項 目	時 間	備 考	
1	Speaking in pairs or groups	10		
2	Listening for information	10		
3	Composition structures	10		
4	Reading for information	10		
5	Group discussion and presentation	10		
6	Basics of Grammar	10		

学科	航空ビジネス科 2年制コース・語学研修専攻コース	学年	2・3年
科目	英会話Ⅱ	授業方法	講義

項目	教育内容	実施月	教育時間	備考
S p e a k i n g	a. Elements of a Conversation b. Native Phrases and Idioms c. Talking in Pairs and Groups	April to February	10	
L i s t e n i n g	a. Dictation Practice b. Listening for Data and Information c. Summarizing the News	April to February	10	
W r i t i n g	a. Basic Sentence and Paragraph Structures b. Explanation of Data and Graphs c. Writing an Opinion Essay	April to February	10	
R e a d i n g	a. Reading for Information and Data b. Summarizing Information c. Looking at Graphs and Tables	April to February	10	
D i s c u s s i o n	a. Structures of Discussion b. Problem Solving c. Information Collection and Summarizing d. Output of Data and Analysis e. Debating a Controversial Topic	April to February	10	
G r a m m a r i c	a. Parts of Speech b. Exercises	April to February	10	

2023 授業計画書 (シラバス)

科目区分

(専門科目) ・ 一般科目

1/4ページ

(専) 日本航空大学校					
学科 コース名	航空ビジネス科 2年制コース・語学研修専攻コース	担当	山下志帆 (常勤)	開講時期	2・3年次 通年
科目名	航空概論	授業 方法	講義・演習・実習	教育時間	60
教科書	航空総合知識 まるごと！飛行機				
参考書	—				

教 育 の 内 容				
授業概要	航空知識全般について学び、就職後の企業内試験に備える。			
実務経験	—			
授業の進め方	授業では、板書とプレゼンテーションを活用する。			
到達目標	空港、飛行機、航空業界について、理解している。			
学業成績の 評価方法	期末得点	実技点	評点	評価点
	80%	—	20%	100%

授 業 計 画				(1単位時間=50分)
No.	教 育 項 目	時 間	備 考	
1	空港の構造と役割	12		
2	飛行機の基礎知識	12		
3	飛行機で快適に過ごすための工夫とサービス	9		
4	飛行機の運航に携わる人たち	9		
5	飛行機の一生 — 飛行機の誕生・生産から墓場まで	9		
6	飛行機が飛ぶための装備とシステム	9		
7	飛行機の運航と操縦	12		
8	飛行機の整備	9		
9	飛行機の安全のために	6		
10	航空業界の仕組み	3		